

平成 27 年 9 月 9 日

261系1000代特急気動車エクステリアデザインの変更について

- 今後のJR北海道における都市間特急の主力車両である、261系1000代特急気動車のエクステリアデザインを変更します。
- 車両のデザインは、JR北海道の特急車両のスタンダードデザインであったブルー基調のデザインから、ホワイトを基調とした水平ラインパターンとしています。

1. 対象車両

- ・261系1000代

現在「スーパーとがち」に使用している既存車35両 及び 今後183系0代特急気動車を老朽取替するための新製車両も対象となります。

「スーパー宗谷」に使用している261系0代やその他形式の特急気動車についてはデザインの変更は行いません。

2. デザインの考え方

従来デザインは濃い色の面積が広いこと、存在感があり、重く感じるデザインとなっていました。水平ライン基調のデザインとすることで「伸びやかなイメージ」「雄大な大地」を表現しました。また、前面にイエローを配することで、地上側からの視認性を向上させています。



【現状】



【変更後】

- ホワイト
北国に降り積もる雪、清らかさ、誠実さをイメージしました。
- パープル
北海道を代表する花の色（ラベンダー・ライラック）をイメージしました。
- イエロー
前面警戒色、菜の花畑などをイメージしました。

3. スケジュール

- ・現有している261系1000代車両は、平成27年12月から順次新デザインに変更します。
- ・平成28年度以降の新製車両については、投入時から新デザインとします。
- ・新製車両の導入が完了する平成29年度末までには、全車新デザインに統一する予定です。（デザインが統一されるまでは、新デザインと旧デザインが編成内で混在します）